

Q1. b

大雅<sup>たい が</sup>さんは、小さい<sup>ちい</sup>ころから書<sup>しよ</sup>がとくい。7才<sup>さい</sup>になると、中国<sup>ちゆうごく</sup>から来た<sup>き</sup>お坊<sup>ぼう</sup>さんにもほめられたんだって。そのときもらった「泉堂<sup>いんどう</sup>之偈<sup>のげ</sup>」、見<sup>み</sup>つけられたかな。

Q2. a

びょうぶ<sup>ひょうねんず</sup>は、折り<sup>お</sup>りたむことのできる形<sup>かたち</sup>になっている。この作品<sup>さくひん</sup>は、「瓢鮎<sup>ひょうねんず</sup>図<sup>ず</sup>」という古い作品<sup>さくひん</sup>を大雅<sup>たい が</sup>さんがアレンジしたもの。うまくつかまえられそうかな。

Q3. c

まきものは、くるくる巻<sup>ま</sup>いておくと小さ<sup>ちい</sup>くなって便利<sup>べんり</sup>だよ。絵<sup>え</sup>がかいてある場合<sup>ばあい</sup>、右<sup>みぎ</sup>から左<sup>ひだり</sup>にむかって、季節<sup>きせつ</sup>や時間<sup>じかん</sup>が流<sup>なが</sup>れていく。

Q4. b

江戸<sup>え ど</sup>時代<sup>じ だい</sup>のひとたちは、今<sup>いま</sup>では「くずし字<sup>じ</sup>」といわれる書き方<sup>か かた</sup>で、お手紙<sup>て が み</sup>や日記<sup>にっ じ</sup>を書<sup>か</sup>いたんだ。ほかに読<sup>よ</sup>めそうな字<sup>じ</sup>があるね。

Q5. ツル

寿老人<sup>じゆうろうじん</sup>は、北極星<sup>ほっきょくせい</sup>の神<sup>かみ</sup>さまともいわれているよ。寿老人<sup>じゆうろうじん</sup>やツルの絵<sup>え</sup>には、長生き<sup>ながい</sup>したいという願<sup>ねが</sup>いがこめられている。ほかにツルのかいてある絵<sup>え</sup>があったね。



せいかい  
いくつ正解したかな？